



Q.ボランティアを始めたきっかけは？

以前から「困っている人のお手伝いができないかな～」と考え、
どうしようかと悩む日々でしたが、勇気を出して八街市社会福祉協議会に相談し、体の不自由な方のお手伝いを始めました。
その関係で生活クラブ風の村と出会い、街ねっとや「子育て協議会やちまた」のメンバーと繋がることができました。

Q.続けていて楽しいことは？

ひろばや駐車場の草を刈っていると、刈り草の香りや陽の光、風の肌触りが心地よく、その上きれいになっていい気分になります。また「ありがとう！」という声掛けも継続の励みになります。

ひろばには高齢者や子供たちがいるので、機械での作業には十分に注意を払います。しかし、植物の成長は速く、草や花に追いかける感じがします。でも、虫にやられたりや病気になったりしながらも、良いものができる嬉しいし、作業中に草花に「良くできたね～♪」と声をかけています。

数時間の作業で汗だくになり、健康にもよいので続けていきたいです。

コーディネーターから



ひろばで土器を見つけて縄文時代に思いを馳せたりする自然を愛するロマンチックな方♡ 自然に囲まれた場所なので草や木や虫などに関する困りごととはまず相談すると、たいいてい解決しちゃいます！

お知らせ

- ◆八街で月1回開催している「フードパントリー」で配布する食糧の寄付を募集しています。詳しくは八街センター(富永)までお問い合わせください。TEL 043-440-0181
- ◆新法人「C's コミュニティ」の会員を募集しています。新法人については表紙記事をご覧ください。
- ◆会費は銀行口座引落しがご利用できます。希望される方はお問い合わせください。

八街センター 自然に寄り添う園芸・木工ボランティア

「風の杜ひろば」の草刈り・遊具・ベンチなどの修理や、自然の中で子どもたちを育む「子育て協議会やちまた」企画の講師を担うボランティアです。



▲笑顔がやさしい佐藤安雄さん



各センターで人材大募集！
あなたの魅力をお貸しください。

ボ ボランティア 参 参加者 仕 仕事 場 場所利用

【八街センター】Tel 043-440-0181

- 買い物バス
- 風の杜ひろば
- 子育てサロン
- 外国人との交流
- ケアメンレンジャー(男性介護者のつどい)
- 喫茶アルルカン・風のロジ
- 活動グループ

【柏センター】Tel 04-7170-0939

- 街の縁側よってって
- 高齢者施設のために
- 生活支援サービス
- 運営スタッフ
- 誕生日カードづくり
- ケア者

【千葉センター】Tel 043-290-8017

- 地域食堂
- 放課後の居場所
- 生活支援サービス
- 調理や運営スタッフ
- 運営スタッフ
- ケア者

各センターにお問い合わせください

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1107-7
【Tel】043-290-8015【Fax】043-290-8016
【E-mail】info@ccmachinet.jp
【URL】https://www.ccmachinet.com/
2021年7月発行



2つの「みなし総会」終了

～新法人を設立し C's cafe を移管～

なんだかさみしい通常総会

6月18日(金)第12回通常総会が成立しました。
「開催」ではなく「成立」です。

議決権のある正会員全員から賛同票を回収することで、総会を開催しない「みなし総会」の成立となります。コロナ禍を考慮し、2年連続この方法を選択しました。提案の準備をし、来賓の祝辞をいただき、正会員からの意見を議論し、事業計画を決定するという、年に1度のセレモニーがはやく戻ってくることを願ってやみません。



津田副理事長、お疲れさまでした！

2009年の創立以来、専務理事、副理事長として法人運営を担ってきた津田祐子は、理事としては継続しますが副理事長は退任することとなりました。これからは新法人の理事長としてこれまでの経験をいかしていきます。



新法人誕生

今年の大きな議題は「新法人の設立とC's cafeの移管」でした。高次脳機能障害者、多重債務者、生活困窮者の支援を行ってきた中で、地域資源として居場所や就労の場の必要性を実感し、障害者就労継続支援B型事業にチャレンジすることとしました。また開店から5年が過ぎ、地域に欠かせない居場所であり見守りの場であるC's cafeを安定・充実させていくためにその運営を移管します。

2つ目のみなし総会は新法人「NPO法人C's コミュニティ」の設立総会でした。10月に事業開始予定です。街ねっと同様、生活クラブ千葉グループにも参加し、地域やグループのメンバーを中心とした理事会を構成します。



★新法人について詳しくはこちら
<https://www.ccmachinet.com/shinhoujin-setsuritu>



補選により、理事の交代がありました。

退任理事	竹内悦子さん
新任理事	久保貴子さん

終了後の理事会では理事の役割分担を決定しました。

旧体制		新体制
理事長	岩上 章子	継続
副理事長	新保ちい子	継続
副理事長	津田 祐子	理事
常務理事	佐々部 憲子	継続

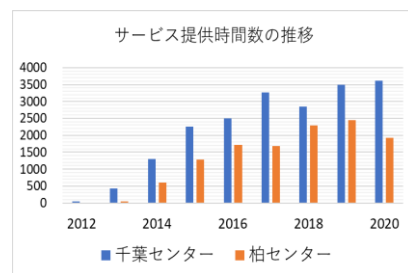


特定非営利活動法人(認定NPO法人)
コミュニティケア街ねっと
【発行責任者：岩上 章子】

街ねっとの事業紹介 生活支援サービス

困っていることがあったら声をかけてください！
「在宅で自立生活をしたい！」
少しのサービスで、その実現を支援します

住み慣れた地域で、最後までより良い生活ができるよう
介護保険制度では対応しきれない「生活支援サービス事業」を
立ち上げてから、千葉市で9年、柏市で8年目となります。
その活動は、毎年見直し・提案を重ね、高齢者のみならず障害者、
子育て中の方々を対象にした、大きなプロジェクトとなりました。



絶大なチームワークによる

高い対応力

10年近くにわたる

実績の積み重ね

利用者や各関係団体からの

厚い信頼

コロナ禍にこそ必要とされるワケ

昨年度、新型コロナウイルス感染症の流行で、個人、施設の利用控えなどで春先から利用が減少する中、丁寧な対応で事業を継続し、夏以降には利用が回復しました。特に千葉センターでは、エンゼルヘルパー(千葉市の産前産後育児支援)の利用が大きく増加しました。これは、親族からの支援が望めなかったり、自粛によるストレス、また他事業所の縮小によるためと考えられます。また、独居者にとっては、孤立しないための“寄り添い”の役割も果たしてきました。

各機関と連携して、より良いケアを進めています

地域包括支援センター、各介護事業所等のケアマネジャー、生活相談員、看護師、保健師、民生児童委員などと連携し、情報を共有してより良い支援をめざしています。

利用者の最善へつなぐ

ケア中に利用者の身心変化に気づき、地域包括支援センター等に、また、街ねっとの生活困窮者支援事業や居場所事業につなげた案件も多数あります。

～サービスのご案内～

サービス 内容



家事援助
住まいの掃除・洗濯・食事づくり・買い物
部屋の片づけ・電球の交換…など
家事全般のお手伝いをします。

見守り・話し相手

介護が必要な家族を残して外出
する際に、一緒に過ごし、話
し相手や留守番をします。

育児支援、産前・産後の家事サポート

パパ・ママに代わって子どもの見守り・
送り迎えをしたり、産前・産後の家事
の手伝いをします。



入院・退院時のサポート

入院・退院時の荷物整理や病院への付添い。

その他、介護保険ではできない事のお手伝い

窓ガラス磨き・花木の水やり・草むしり
家具の移動やお部屋の模様替え
布団干しなど。



外出の付き添い

ひとりで外出が不安な方の通院や
散歩・買い物などに同行します。



対象地域

千葉センター(千葉市稲毛区園生)・柏センター(柏市光ヶ丘)を中心に半径4km圏内。地域外の方も応相談。

利用時間 料金

利用できる時間帯

午前 8:00～午後 6:00
時間外については応相談

利用料金

	千葉地区	柏地区
平日(月～金)	1,800 円	1,600 円
土・日・祝日	2,200 円	2,000 円
時間外	2,200 円	2,000 円

利用の 流れ

電話で
ご相談

→
コーディネーターが訪問。

困りごとや希望などを聞きとり、具体的
な援助内容や時間を決定。必要に
応じて他のサービスも紹介します。

→
契約

→
サービス
提供

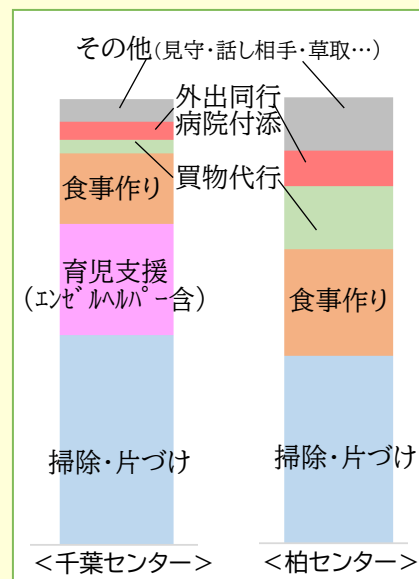
利用の仕方はいろいろ

利用層は育児世代から高齢者まで

- 介護認定の申請前、申請中につなぎとして。
- 介護保険対象者が高額な自費ケアを軽減するために。
- 介護保険では対応できないケア。
- 定期訪問を希望。
- 季節ごとに草取りや窓・網戸掃除のみ。
- エンゼルヘルパー(千葉市の産前産後育児支援)利用回数満了後、引き続き支援を希望。

…など

依頼 TOP は「掃除片づけ」



昨年度のケア回数は3490回！

■利用事例①(柏センター)

【99歳、男性、一人暮らし】

「自宅で住み続けたい」という希望に寄り添うために、担当ケアマネジャーから月～土曜日の食事づくり支援の依頼あり。“献立作り”からスタートして1年が経過。利用者は今年7月で百歳を迎えます！

これからも、元気に、心豊かに、生き生きと過ごしていただくために支援できることを願います。

■利用事例②(千葉センター)

【妻(長期入院後の要介護4)・夫(要介護2)長男(仕事で日中不在)の3人家族】

2017年、介護事業所のケアマネジャーより相談あり。市の介護支援担当課、あんしんケアセンター、医師、看護師、ヘルパー派遣介護事業所、デイケアセンター等の連携ケアプロジェクトに有償サービス業者として参加。かなり厳しい訪問ケアですが、街ねつと以外の訪問業者との連携介護は、週2回現在に至るまで続いています。

街ねつとでは、約34名のケア者が、より良いサービスを届けようと日々奮闘しています！

千葉センター TEL 043-290-8017

●ケアで心がけていること

「過不足のない、過ぎないケア・誰に変わっても対応できるケア」を心がけます。訪問したケア者からの報告により、本人及び家族の希望を聞き、その生活の様子を共有し、できるだけ要望に添えるケアを実践する。また事故や利用者とのトラブルが起きないよう細心の注意を払ったコーディネートにも努めています。



大変な仕事ですが、やりがいがあります！喜んで下さる利用者の声や笑顔のためにまたケアに向かいます。

柏センター TEL 04-7170-0930

●ケアで心がけていること

コロナ禍、菌やウイルスを「持ち込まない」「持ち帰らない」の原則で、感染予防対策を徹底しています。また、基本心得(清潔感がある、不快感を与えない、動きやすい服装など)と、退出のあいさつ(ありがとうございました。次回〇月〇日〇〇が伺います。失礼します！)は忘れません。



「良くやっていただけて助かります」「ありがとう！」という利用者の声に支えられています。

ケア者会議で問題共有し、研修でスキルアップ

- 月1回ケア者が集まり、利用者の様子を報告し、不安や問題をひとりで抱え込まないよう、共有しています。



- 「食中毒」「熱中症予防」「感染症対策」「介護保険制度」「包括支援センターの役割」「個人情報保護」「車椅子の操作」など、実習を含め研修を実施し、ケア者のスキルアップにつなげています。

ケア者 募集中！

主婦のスキルを活かして、短時間で融通が利くお仕事です。ご興味ある方はお問合せください。



★ブログ発信中！

ケアのコツやエピソードが満載！

